

「対中ビジネス即戦力の養成」
(日本語による対中ビジネス専門コース)

クラス責任者	早稲田大学ビジネススクール教授 柳 孝 一		
毎週水曜日	開 講 日	5 / 1 4	修 了 日 7 / 1 6
回数 1 0 回	講義時間	1 8 : 3 0 ~ 2 0 : 3 0	
定員 3 0 名	受 講 料	1 0 0 , 0 0 0 円 (学 生 5 0 , 0 0 0 円)	

《カリキュラム》

	月	日	講師名	講 義 内 容
1	5	1 4	柳 孝 一 朱 偉 徳	イントロダクション 地域特質にフォーカスしたビジネス傾向
2		2 1	孫 涛	敗北の戦略：日中企業の実例
3		2 8	楊 世 芬	対中進出企業における異文化間コミュニケーション
4	6	4	趙 勁 松	中国進出におけるトラブル事例：その予防と解決
5		1 1	孫 海 雄	同文同種の差異－中国人に接する心得
6		1 8	許 炎	中国でのソフトウェア会社の経営実務
7		2 5	李 年 古	中国人とのビジネス交渉術
8	7	2	金 堅 敏	対中投資成功の条件とは何か
9		9	小 平 達 也	対中ビジネスにおける人的資源管理
10		1 6	郭 鋒 朱 偉 徳	対中進出企業における現地法律との衝突 ケーススタディ 総括

《目的》

WTO加盟を果たした中国は、さらなる外国資本流入と生産拠点構築により、「世界の工場」から「世界の市場」へと変貌を遂げようとしている。そのような中国にとって、今後数年間は、より平等な市場経済への転換を求められる重要な時期でもある。このような状況の中で、日本では特に中国の経済や市場動向に関するビジネス情報が求められるとともに、対中ビジネスに対応できる人材について、その不足やスキルアップの必要性が注目されている。このようなニーズに応じて、ビジネス情報を提供しつつ、同時に受講生の対中ビジネスについての対応能力やスキルのアップを目的とする。

《特徴》

当クラスの講師陣は、長年にわたり日中の経済分野で活躍する日中両国の学者、研究者、経営者を中心とし、日中ビジネス分野の第一線で活躍するエキスパートでもある。日中両国のビジネス状況を熟知する専門家の講義により、現地ビジネス環境変化への対応力を身につけることができる。地域別、分野別の情報総合収集力が強くなる。中国マーケットについて正確な分析力が養成できる。ネットワークを広げることが可能になる。対中ビジネスの総合力を養成できる。

《対象》

日系企業で、対中ビジネスの戦略を策定したり、マネジメントを統括する立場の方。
日系企業から今後中国へ赴任する予定の方。
対中ビジネスを企画・立案する立場の方。

.....講師紹介.....

- 柳 孝一 早稲田大学ビジネススクール教授。専門は、ベンチャー企業経営論、流通・サービス産業論等。著書・論文「起業力をつける」「ベンチャービジネス入門」「ベンチャー・マネジメントの変革」「未来ビジネスの新展開」「マネジメント・ルネサンス」他。当クラスの責任者。
- 朱 偉徳 ファーイー・パートナーズ有限会社代表取締役。早稲田大学大学院アジア太平洋研究科修士課程修了(MBA)。製造メーカー海外部中国室総括担当を経て、2002年から現職。専門はアジア・中国経済、日中ベンチャー企業の経営戦略とマネジメント。研究レポート「在日華人社会のベンチャー起業力調査」他。当クラスのコーディネーター。
- 孫 涛 (株)ドリームインキュベータ中国ビジネス担当。中国人民大学財政金融学部卒業。財政金融学修士(中国人民大学)。金融・国際金融論修士・博士(東京大学)。日本債券信用銀行国際営業企画部、日本アイ・ビー・エム金融コンサルティングを経て、2002年から現職。
- 楊 世芬 日中人材開発代表。津田塾大学英文科卒業。文学修士(台湾大学外国語文学研究所)、経営学修士MBA(早稲田大学大学院アジア太平洋研究科)。大阪府立高校教諭、Dun & Bradstreet 台湾支社日系企業担当を経て、2001年から現職。専門は日本と中国の異文化間コミュニケーション。当クラスのコーディネーター。
- 趙 勁松 1993年7月内モンゴル師範大学卒業。仕奇集団青松製衣有限会社(中国・日本・香港の合弁企業)の日本語通訳、中国愛徳法律事務所弁護士などを務める。1999年4月日本に留学。横浜国立大学大学院国際社会科学研究所経済関係法専攻コース修了。国際経済法学修士号を取得。研究論文「合併における株主保護」他。現在、福庚総合外国法事務弁護士事務所および上海市共同総合法律事務所にて中国弁護士として活躍中。専門は外商投資関係、会社法、知的財産権など。
- 孫 海雄 1991年上海外国語大学日本語学部国際貿易学科卒業。上海市政府対外友好協会を勤め、上海市長、副市長の通訳として、竹下登元首相、小淵恵三元首相、秋篠宮殿下などとの会見の場で通訳を担当。1996年~1997年日本外務省JETプログラムで、大阪府市長室国際交流課にて、国際交流員として勤務。1999年早稲田大学大学院アジア太平洋研究科に入学、2001年国際関係学修士号取得、現在博士後期課程在学中。
- 許 炎 華通産業(株)代表取締役。中国大連理工大学計算機工学科卒業、同大学の助手を経て1984年来日。大阪大学大学院工学研究科博士課程(前期・後期)を修了し、1992年大阪大学助手、1997年富士通研究所研究員を経て、2000年10月から現職。
- 李 年古 中国湖南省出身。5年間、長沙テレビ局に勤務し、ニュース部副部長を歴任。1987年来日、東京学芸大学大学院で社会学を学んだ後、東京国際大学大学院で社会心理学修士課程修了。1992年から、日本企業で対中国ビジネスの責任者として勤務。1995年から中国情報センター室長、「中国経済週刊」編集長、2002年日中ナレッジセンターを設立、代表。専門は、社会心理学。著書「中国人との交渉術」他。
- 金 堅敏 (株)富士通総研経済研究所主任研究員。国際経済法博士。研究レポート「対中投資戦略・マネジメントの再検討」他。
- 小 平達也 人材派遣最大手パソナの対中ビジネスの総窓口、(株)パソナテックにて日中ビジネスで活躍するブリッジ人材紹介・派遣事業に従事。総合商社丸紅の香港事業に参加した後、中国を中心にSCMのオペレーション運営に従事。帰国後も年間の1/4を主に中国で過ごす。現職のパソナテックでは3年間で170名の中国人ITエンジニアをシンクタンク、メーカーなど各業界の顧客に紹介・派遣する実績をもつ。対中ビジネスに挑戦する顧客のHR上の課題に対しソリューションを提供する一方で中国人ブリッジ人材に対しキャリアアカウンティング、コーチングを続けている。
- 郭 鋒 1983年中国人民大学法律科卒業。同年9月北京政治学院(中共北京市委党校)法律教研室及び人民大学法律科講師、1985年3月中国弁護士資格を取得。北京第一弁護士事務所、北京経緯弁護士事務所の弁護士として勤務。1993年筑波大学大学院経営・政策科学研究科にて修士号取得、同年4月鬼怒川ゴム工業(株)入社、中国業務主管として2002年4月まで勤務、同年5月北京経緯弁護士事務所へ、専門は、外国投資法、会社法。著書「中国法律概論」他。

.....

当クラスの受講をご希望の場合は、下記あてにご連絡ください
なお、受講申込用紙はHPからもプリントアウト可能です。
URL: <http://www.wiaps.waseda.ac.jp> (ご不明の場合も下記までどうぞ)
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル7F
早稲田大学アジア太平洋研究センター内
早稲田大学ビジネススクール「イノベーション/集中コース」事務局
TEL.03-3200-2436 FAX.03-3232-7075 (担当:中田)